



東 矢 通 信

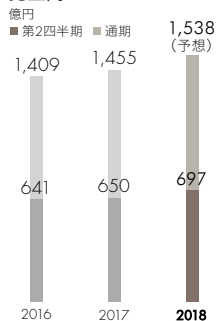
第三十六卷

2017.4.1—2017.9.30

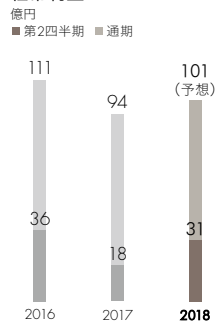
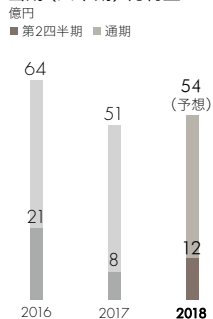
財務ハイライト

第2四半期累計期間および通期（3月期）

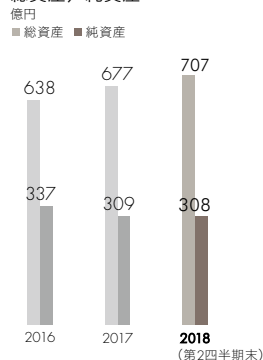
売上高



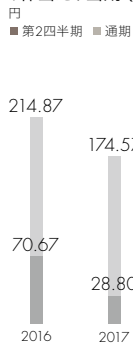
経常利益

親会社株主に帰属する
当期（四半期）純利益

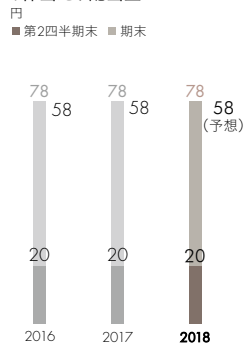
総資産／純資産



1株当たり当期（四半期）純利益



1株当たり配当金



Contents

- 01 財務ハイライト
- 03 社長メッセージ
- 07 特集：オン・オフ兼用のヒット商品
- 11 ビジネスレビュー
- 17 トピックス
- 18 CSR情報
- 19 連結財務諸表
- 23 株式データ
- 24 株主メモ
- 25 会社情報
- 26 お知らせ

決算資料

www.united-arrows.co.jp/ir/lib/


CSR

www.united-arrows.co.jp/csr/
 スタッフインタビューも掲載しています。


ブランド紹介

www.united-arrows.co.jp/brand/


社長メッセージ



株主の皆様には、格別のご支援とご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

2018年3月期の上半期業績は、連結売上高697億円（前年同期比107.2%）、同経常利益31億円（前年同期比173.2%）と、前年同期比で増収増益となりました。2017年に発表した3カ年計画「UAグループ中期ビジョン」の初年度として好調なスタートとなりましたが、UAグループを取り巻く事業環境は依然厳しい状況と認識しています。下半期においても楽観視することなく、強い経営基盤の確立へ向けて、まずは収益性の早期改善に重点を置いて取り組んでいきます。

Q 2018年3月期上半期の総括をお願いします。

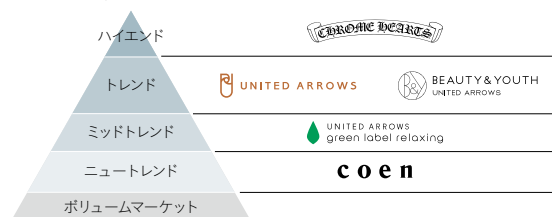
今までの取り組みの成果と今後の課題がはっきりと出たと捉えています。

成果としては、ウィメンズにおける8シーズンMDの浸透が挙げられます。今までは「グリーンレーベル リラクシング」を中心に見られていた効果が、ほぼ全ての事業のウィメンズ部門まで広がっています。天候に左右されにくい服飾や雑貨の充実、気候の変動に柔軟に対応できるMD構成への変化が実を結びました。特にオリジナル企画商品のブラウスやカット、セーター、パンツやスカートなど、買い替え需要のある中・軽衣料の強化が奏功したことが、好調要因の一つです。お客様からの期待が高まっている入学・卒業シーズンなどのオケーション対応についても、きちんと商品提供ができており、着実に実績を残しています。

ネット通販も好調に推移しました。2017年4月に行った「ユナイテッドアローズ オンラインストア」と各ブランドサイトの統合リニューアルが大きな効果を生みつつあり、サイト訪問者数も増え、売上の伸びも顕著です。他サイトでも、在庫の拡充や各種販促施策の実施で順調に推移しています。

一方、メンズは厳しい状況が続いており、まだまだ進化が足りないという反省点を持っています。「ユナイテッドアローズ」、
「ビューティ&ユース」をはじめとするトレンドマーケットのカジュアルは好調ですが、ビジネスウェアについては商品提供がお客様のニーズとまだ合っていません。一方、「グリーンレーベル リラクシング」が担うミッドトレンドマーケットにおいてはビジネスウェアが好調なものの、カジュアルが苦戦しています。メンズの動向は業績への影響も大きいため、各事業で改善・進化に向けた取り組みを続けています。

UAグループの取り組むマーケット



Q 中期ビジョンの進捗についてお聞かせください。

2018年3月期は、中期ビジョンの初年度として、さまざまな施策や見直しを行っています。まずは収益構造の健全化を目指し、売上総利益率の改善、不採算事業・店舗・取り組みの精査、社内の風土改革などを実行しています。

売上総利益率の改善に向けては、定価販売比率の向上や在庫効率の改善に継続的に取り組んでいます。子会社の（株）コーエンにおいては、売上を大きく伸ばしつつ、たな卸資産は前年同期末比約2割減と大幅な改善を図ることができました。ブランドのポジショニングを再確認した上でマーケットサイズを見極め、トレンド感のある品ぞろえを増やすなどMDの見直しを行った結果、特にウィメンズにおいて成果が出ています。今後はメンズについても改善を進め、ニュートrendマーケットに合ったビジネスモデルを構築します。

不採算事業等の精査については、「アナザーエディション」と「ボワソンショコラ」の2018年3月期中の撤退を決定しました。「アナザーエディション」は当社において歴史のあるブランドのため、リブランディングを行っての再スタートも難しいと考え、残念ながら撤退の判断となりました。「ボワソンショコラ」も終了しますが、この事業が持つモノづくりのノウハウは、今後もっと大きなフィールドで活用できると考えています。

風土改革については、2017年3月期に見直しを行ったES（エデュケーター・スチューデント）制度の浸透を進めており、実店舗の接客品質の向上を図ります。その他、業務改善プロジェクトなど、さまざまなプロジェクトを立ち上げて、効率の低い業務やコストの見直しなど、販管費の削減にも取り組んでいます。

この中期ビジョンの3年間で強い経営基盤を確立するため、まずはしっかりと体質改善を進めます。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

2018年3月期の下半期は、既存の各事業をどのように改善させるかの判断、不採算な取り組みや店舗の見極めを行い、筋肉質な体質への改善を図ります。定価販売比率の向上や、売上総利益と在庫消化を意識した適切な値引きのコントロールなど、利益率の改善も引き続き進めます。さらに、お客様が自由に実店舗とネット通販を使い分けできるようなインフラ整備をはじめとする中長期に向けた投資を行うとともに、次の成長へ向けた組織体制の構築などを実施します。2018年3月期は、足元を固めるとともに収益性の早期改善という経営方針のもと、期初計画に掲げた増収増益の達成を目指します。

中期ビジョンの達成に向けては、結果が出るまで時間のかかる取り組みもありますが、着実に進捗しています。1年目はしっかりと体質改善に注力し、2年目からはその先も意識しながら投資を行っていきます。そして、この3年間で確実に収益力を高め、株主の皆様には評価いただける体制を構築します。

中期ビジョン 4つの戦略ロードマップ

戦略	～2020年3月期	長期
強い経営基盤の確立		
実店舗の強みを活かしたEC拡大		
マーケット変化への対応		
お客様との接点の拡大		

株主の皆様には、当社グループの今後の事業戦略にご期待いただき、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2017年12月

代表取締役 社長執行役員

竹田 光宏

特集：オン・オフ兼用のヒット商品

ビジネスシーンでも着られて、オフタイムでも使えるモノが欲しい、そんなオン・オフ兼用の商品を求める方が増えています。当社でもこの傾向に対応した商品開発を進めており、2017年春夏においてもオン・オフ兼用ニーズに対応した商品のヒットが生まれました。今回は「ビューティ&ユース」(BY)、「グリーンレーベル リラクシング」(GLR) のヒット商品をご紹介します。

BY：コーデュラナイロン 3ウェイ ブリーフケース (メンズ)

ノートパソコンやタブレットなど持ち歩く荷物が増える中、収納性がありつつ、スタイリッシュに見えるビジネスバッグの需要が拡大しています。またリュックの人氣も年々高まっており、ジャケットスタイルにリュックを合わせる方も目立つようになりました。そこでBYが開発したのが、ブリーフケースだけでなく、ショルダーバッグやリュックとしても使える利便性の高さが人気の3ウェイバッグです。

このバッグは、横位置でブリーフケースやショルダーバッグとして、縦位置でリュックとして、どちらの使用にも対応するさまざまな工夫が凝らされています。ビジネス用途を意識してメイン収納にはノートパソコンを入れられるポケットを準備し、タブレット、小物、ペンなどの専用収納も、縦位置でも横位置でも取り出しやすく配置しました。ブリーフケースとしてもリュックとしても開閉しやすいジップ使いや、縦使いでも横使いでもバランスの良い絶妙なサイジングなど、細部にわたるこだわりも人気の秘密です。

ブリーフケースとして使う際は肩掛けストラップを背面に収納できるため、ビジネス、カジュアル問わず、さまざまなシーンに対応するスマートなデザインとなっています。軽くて耐久性のあるコーデュラナイロンを使用しながら、アクセントとしてレザーパーツやシルバーのバックルを採用し、高級感を演出しました。バッグの内側もモダンな配色をほどこし、上品な印象に上げています。

オン・オフ兼用のキレイめデザインや、機能性と利便性の高さが人気となり、発売以来大変ご好評をいただいている商品です。現在も定番品として継続販売しており、今後は防水仕様など、さらに機能を強化したモデルも展開します。



手で持つ、肩から掛ける、背負うなど3ウェイにアレンジが可能。



シンプルなデザインと機能性にこだわり、無駄を省いた仕上がり。開口はジップで大きく開き、中の出し入れもスムーズ。

「コーデュラナイロン 3ウェイ ブリーフケース」16,200円(税込)

BY オンラインストア store.united-arrows.co.jp/shop/by/

GLR：ノーラベルジャケット（ウィメンズ）

働く女性の増加に伴い、入学式、卒園式、七五三などに対応するマザーニーズの商品にも、オン・オフ兼用の声が出ています。GLRにおいても、主にビジネス用途を想定して提案していたセットアップを「入卒園式で使いたい」、「式典だけではなくて、ビジネスシーンやオフタイムでも着てみたい」と言って購入されるお客様が増えており、このノーラベルジャケットの開発につながりました。

主に働く女性をターゲットにしたこのジャケットは、ビジネス、フォーマル、オフタイムのさまざまなシーンに対応できるよう、デザインと素材選びにこだわっています。シャープな胸の開きが印象的なトレンドのノーラベルのデザインに、少しせりあがった襟元、きれいなウェストシェイプなどのディテールでビジネスシーンに対応するシャープな印象に仕立てつつ、シルキーな肌触りでとろみのあるポリウレタン混の素材を採用することで、程よいふくらみとドレープ感を出し、女性らしい柔らかさを両立させました。自宅で洗える仕様のため、簡単に洗濯し、常にきれいな状態で着ていただけることも、ヒットのポイントです。

着用するシーンに合わせて自由にスタイリングしていただけるよう、同素材でスカート、テーパードパンツ、ワイドパンツもそろえました。カタログやウェブサイトにおいては、パンツでスタイリングしたビジネスでの着用シーン、スカートやパールネックレスでスタイリングしたフォーマルでの着用シーン、ボーダーTシャツとデニムでスタイリングしたオフタイムの着用シーンをご紹介します。どんなシーンで、どんなスタイリングでお召しいただけるかをビジュアルでわかりやすくご紹介することで、着まわしを重視する今のお客様のニーズに対応しました。2017年秋冬シーズンにおいても、さらにデザインや機能面を進化させたノーラベルジャケットを開発し、大変ご好評いただいています。

UNITED ARROWS
green label relaxing



ビジネスやオフタイム、セレモニーまで、着用シーンに合わせて自由にスタイリング。



同素材のスカートやパンツ類も合わせて用意。

*この商品は全て販売を終了しています。

GLRオンラインストア store.united-arrows.co.jp/shop/glr/

Business Review

ユナイテッドアローズ事業

ビジネスユニット
売上高前年同期比 **108.0%**

小売+ネット通販既存店
売上高前年同期比 **104.2%**

UNITED ARROWS

ユナイテッドアローズ (UA)



2017年秋冬シーズンカタログ「STYLING EDITION 20」より引用

UAでは、通勤OL層のビジネスニーズやキレイめカジュアルのトレンドに対応し、色柄物を中心にウィメンズのブラウス、ワンピース、スカート、パンツなどが好調でした。季節の進捗に合わせて人気商品に袖丈や色などの変化を付けた商品を追加投入し、ヒットを生み出しました。2016年9月にリニューアルオープンした旗艦店「六本木ヒルズ店」では、顧客層に合わせてオリジナル企画商品の構成比率を上げ、近郊にお住まいの方やお勤めの方などを中心にご利用いただいています。



UNITED ARROWS

BEAUTY&YOUTH UNITED ARROWS

ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ (BY)



2017年秋冬シーズンビジュアルより引用

BYでは、気温に適した今すぐ着られる商品が欲しいというお客様のニーズに合わせ、夏のセール開催と並行してTシャツやブラウスなどの新商品を投入しました。コーディネート次第で、残暑の時期から秋まで着用できるとご好評いただき、夏から秋への移行期間の売上につながっています。アウトドアブランド「コールマン」のクーラーボックス等の別注商品やオリジナルレーベル「レビドス」の水着など、レジャー商品も売上増に貢献しました。



BEAUTY&YOUTH
UNITED ARROWS

ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング事業

ビジネスユニット
売上高前年同期比 **103.3%**

小売+ネット通販既存店
売上高前年同期比 **102.7%**

UNITED ARROWS green label relaxing

ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング (GLR)



2017年秋冬「the GREENPAPER」より引用

GLRでは、ネット通販サイトへのスタッフのスタイリング画像の掲載を強化しました。お客様にとって身近なスタッフによるリアリティのある商品紹介がご来店を喚起し、実店舗・ネット通販双方の売上向上に寄与しています。アイテム動向としては、メンズでは防シワ、ストレッチ性、ウォッシュابلという機能性シリーズのビジネス衣料が、ウィメンズではオン・オフ兼用のキレイめ商品やトレンドの色柄物がご好評いただきました。



UNITED ARROWS
green label relaxing

スモール ビジネス ユニット

ビジネスユニット
売上高前年同期比 **105.4%**

小売+ネット通販既存店
売上高前年同期比 **106.4%**

Small Business Unit

スモール ビジネス ユニット (SBU)



「オデット エ オディール」2017年秋冬シーズンビジュアルより引用

SBUでは、「オデット エ オディール」においてオリジナル企画商品のパンプスやサンダルが好調です。接客勉強会を継続的に開催することで販売力を高めたことも、好業績につながりました。駅ナカを中心に展開する「ザ ステーション ストア ユナイテッドアローズ」でも、隔週のテーマの打ち出しとそれに連動した売場づくりが奏功し、順調な売上を続けています。商品部門と販売部門の連携でお客様のニーズを的確に捉え、ワンピース、スカートなどのヒットが生まれました。

スモール ビジネス ユニット：「アナザーエディション」「ジュエルチェンジズ」「オデット エ オディール」「ボワソソシヨコラ」「ドゥローワー」「アンルート」「ジエアポート ストア ユナイテッドアローズ」「ザ ステーション ストア ユナイテッドアローズ」

連結子会社の概況

(株) コーエン



コーエン オンラインストア

「コーエン」は、ポジショニングマップの整備、ターゲットとなるお客様層の再定義などを行い、キレイめテイストやトレンド感のある品ぞろえを広げました。その結果ウィメンズを中心に売上が拡大し、2017年春夏シーズンから業績が大きく改善しています。2017年4月にはブランドサイトと「コーエン オンラインストア」の統合リニューアルを実施し、会員制度やポイント制度を実店舗と共通化しました。即日配送、ゲスト購入などの新規サービスも追加し、順調に売上を伸ばしています。

CHROME HEARTS JP合同会社 (CH JP)



2017年秋冬シーズンビジュアルより引用

CH JPは、2017年6月の価格改定に伴う一時的な売上の増減はあったものの、安定した国内需要に加えて、2016年秋からの訪日外国人による売上拡大が継続しています。女性誌への積極的な広告出稿などによる幅広い層へのブランドイメージ発信、米国クロムハーツ社による写真共有アプリ「インスタグラム」を使用したビジュアル、動画などの拡散によってブランド認知も広がり、グローバルに高い支持を集めています。

(株) フィーゴ

(株) フィーゴでは、バッグ・革小物ブランドの「フェリージ」においてビジネスカジュアル需要に対応したトートバッグの人气が継続しています。新たな提案としてキャンバス素材やデニム素材のカジュアルテイストな商品、高級カーフレザーを使用した高単価なシリーズを展開し、多様化するお客様のニーズに対応しています。

台湾聯合艾諾股份有限公司 (UNITED ARROWS TAIWAN LTD.)

「ユナイテッドアローズ」では、2017年10月に台北市の大型商業地区である信義地区において2号店となる「台北微風信義店」をオープンしました。出店先となる微風百貨店は台湾国内外から注目されている商業施設で、世界各国のハイブランドが出店しています。「ビューティ&ユース」においては、新光三越内にて2017年9月から10月にかけて期間限定ショップをオープンするなど、顧客層の拡大に向けた取り組みを進めています。

(株) Designs

高感度ウィメンズブランドの「ブラミンク」では、高品質なオリジナル企画商品に対して、高感度ファッション層やファッション業界関係者などを中心に高い評価をいただいています。「インスタグラム」のオフィシャルアカウントを通じたビジュアルの配信や、感度の高いお客様による各種SNSを通じた口コミなどを通じて、ブランド認知が拡大しています。

* (株) コーエン、台湾聯合艾諾股份有限公司、(株) Designsは1月期決算のため、当第2四半期の連結対象期間は2017年2月～2017年7月となります。CH JPは12月決算ですが、連結対象期間は2017年4月～2017年9月となります。

トピックス

「ユナイテッドアローズ 原宿本店」がリニューアル

2017年9月、「ユナイテッドアローズ 原宿本店」がメンズ、ウィメンズ複合型の新たなショップとしてリニューアルオープンしました。リニューアルのコンセプトは「ユナイテッドアローズワン」。男女や年齢の壁を超え、真にファッション好きな方が集まる店を目指します。

3Fにメンズドレス、2Fにウィメンズと生活雑貨、1Fにユナイテッドアローズ&サンズ、B1Fにデザイナーズコレクションをそろえつつ、サイズバリエーションを広げてメンズでもウィメンズでもご着用いただける商品も展開しており、性別に関係なく各フロアでお買い物が楽しめます。最先端のトレンドに特化した品ぞろえで、世界中のファッション好きなお客様にアピールします。



25周年を節目に新たなスタートを切った、「ユナイテッドアローズ 原宿本店」。



フロアごとに個性的な内装を施した店内。

「ユナイテッドアローズ 原宿本店」東京都渋谷区神宮前3-28-1 B1F-3F

CSR情報

お客様と共に元気な森を育てる活動「REDUCE SHOPPING BAG ACTION」ハウスカードポイントの付与をスタート

当社は、お買物の際にお客様がショッピングバッグの使用を辞退されると1回につき10円を当社が森林保全のために寄付する活動「REDUCE SHOPPING BAG ACTION (リデュース ショッピング バッグ アクション)」



を実施しています。スタートから10年目を迎え、のべ100万人を超えるお客様にご参加いただき、寄付総額は740万円*になりました。

2017年8月からは、実施店舗を当社全店舗へ広げるとともに、アクションにご参加いただいたお客様へ御礼としてハウスカードポイント10ポイントを差し上げています。今後もお客様と共に社会貢献活動を継続していきます。

* 1回当たりの寄付額は途中変更しています。

- 現在の寄付先は森林保全団体モア・トゥリーズが実施する「LIFE311」。森づくりを土台にして東日本大震災の被災地を支援するプロジェクトです。

REDUCE SHOPPING BAG ACTION の流れ



1 お客様がマイバッグを使用



2 当社が10円を寄付



3 森の手入れ（木を適度に間引く）



4 切り出された木材の活用

REDUCE SHOPPING BAG ACTION taisetsu.united-arrows.co.jp/action/
一般社団法人モア・トゥリーズ www.moretrees.org/

連結財務諸表

連結貸借対照表（要約）

たな卸資産の効率化が進む

たな卸資産は前年同期末比98.3%の281億円となり、第2四半期累計期間の売上高前年同期比107.2%を大きく下回りました。2018年3月期は、単年度経営方針の一つに在庫効率の改善を掲げ、商品の品番数を削減することによる商品一点一点の完成度の向上や、シーズン当初の在庫投入量を抑制しつつ機動的な売れ筋商品の追加生産を実施すること等に取り組んでいます。これらの施策がたな卸資産の効率化につながっているものと捉えています。

長短借入金の動向

負債のうち長短借入金の残高は、前年同期末比136.3%の137億円となりました。これは2016年11月から2017年3月にかけて実施した60億円分の自己株式取得等に伴うものです。

純資産合計の動向

純資産合計は、利益剰余金が増加した一方、配当金の支払いや前述した自己株式の取得等に伴い、前年同期末比93.9%の308億円となりました。当社では今後も収益性の改善を図るとともに、利益還元の実現を図ることで、継続的な資本効率の向上を目指します。

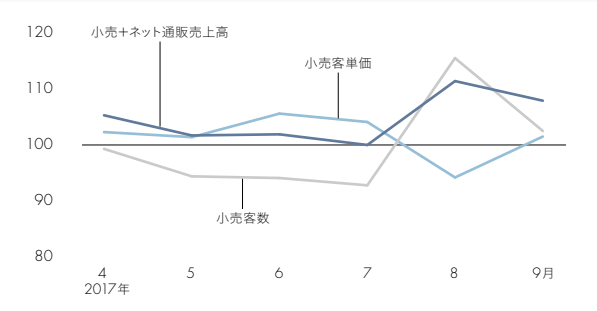
単位：百万円	2017年3月期 第2四半期末 (2016年9月30日現在)	2018年3月期 第2四半期末 (2017年9月30日現在)	2017年3月期 第2四半期末 (2017年3月31日現在)
資産の部			
流動資産	44,610	48,033	45,152
（うち、たな卸資産）	28,626	28,147	26,210
固定資産	23,115	22,686	22,646
有形固定資産	10,936	9,715	10,209
無形固定資産	1,977	2,221	1,965
投資その他の資産	10,201	10,749	10,471
資産合計	67,726	70,720	67,799
負債の部			
流動負債	30,376	33,700	29,805
固定負債	4,459	6,146	7,012
負債合計	34,835	39,846	36,818
純資産の部			
資本金	3,030	3,030	3,030
資本剰余金	4,095	4,140	4,128
利益剰余金	25,830	29,141	29,515
自己株式	△0	△5,861	△6,000
株主資本合計	32,955	30,450	30,673
その他の包括利益 累計額合計	△62	18	△42
純資産合計	32,891	30,873	30,980
負債・純資産合計	67,726	70,720	67,799

（株）ユナイテッドアローズの既存店売上高の動向

第2四半期累計期間の既存店売上高前年同期比は小売＋ネット通販売上高104.1%、客数98.0%*、客単価102.3%*となりました。販売チャネルでは、特にネット通販が既存店売上高前年同期比120.9%と高い伸びとなりました。商品別では各ストアブランドともウィメンズが好調に推移し、売上をけん引しました。小売既存店客数前年同期比は98.0%でしたが、参考値として、当社で買上客数の把握できる「ユナイテッドアローズ オンラインストア」および「ゾゾタウン」の客数も加味した小売＋ネット通販既存店客数前年同期比は102.9%と前年同期を上回りました。

* 客数・客単価は小売既存店ベースで算出しています。

既存店売上高・客数・客単価 前年同期比の推移
%



連結損益計算書（要約）

増収、売上総利益率も改善
ネット通販の伸長や、(株)コーエン・CHROME HEARTS JP合同会社等の増収により、売上高は前年同期比107.2%の697億円となりました。また、為替の影響に伴う仕入原価率の低減や、(株)コーエンにおける値引販売の縮小等により、売上総利益率は前年同期から0.4ポイント改善し、51.2%となりました。
販管費率は前年同期から1.3ポイント低減
販管費率は、欠員の発生等があるものの、ネット通販を含む既存店販売が堅調なことに伴う相対的な人件費率の低減や、たな卸資産の効率化に伴う関連コストの低減、その他固定費率の低減等により、前年同期から1.3ポイント低減し、46.9%となりました。
各利益が増益
以上の結果、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益の全てが増益となりました。

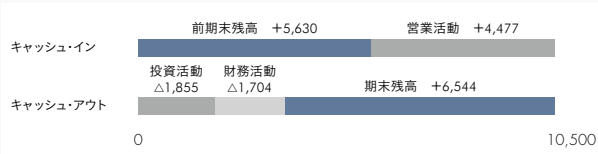
単位：百万円		2017年3月期 第2四半期累計 (2016年4月1日— 2016年9月30日)	2018年3月期 第2四半期累計 (2017年4月1日— 2017年9月30日)	前年同期比 (%)
	売上高	65,083	69,740	107.2
	売上原価	32,051	34,031	106.2
	売上総利益	33,031	35,708	108.1
	販売費及び一般管理費	31,316	32,682	104.4
	営業利益	1,714	3,026	176.5
	営業外収益	124	140	113.4
	営業外費用	35	42	119.8
	経常利益	1,803	3,124	173.2
	特別利益	—	—	—
	特別損失	336	873	259.5
	税金等調整前四半期純利益	1,466	2,250	153.4
	法人税、住民税及び事業税	645	1,101	170.8
	法人税等調整額	△42	△171	—
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	870	1,268	145.8

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

営業活動によるキャッシュ・フローでは、税金等調整前四半期純利益22億円、仕入債務の増加額25億円などの収入があった一方、たな卸資産の増加額19億円、法人税等の支払額12億円などの支出があったことで、44億円のキャッシュ・インとなりました。
投資活動によるキャッシュ・フローでは、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出10億円、ソフトウェアなどの無形固定資産の取得による支出4億円や、長期前払費用の取得による支出2億円などがあったことで、18億円のキャッシュ・アウトとなりました。
財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払額16億円、長期借入金の返済による支出20億円などがあった一方、短期借入金の純増加額19億円があったことで、17億円のキャッシュ・アウトとなりました。

単位：百万円		2017年3月期 第2四半期累計 (2016年4月1日— 2016年9月30日)	2018年3月期 第2四半期累計 (2017年4月1日— 2017年9月30日)	2017年3月期 (2016年4月1日— 2017年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー (小計)		195	5,796	9,431
営業活動によるキャッシュ・フロー		△1,942	4,477	4,868
投資活動によるキャッシュ・フロー		△2,350	△1,855	△4,511
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,197	△1,704	△508
現金及び現金同等物の期末 (四半期末) 残高		3,722	6,544	5,630

キャッシュ・フローの状況
百万円



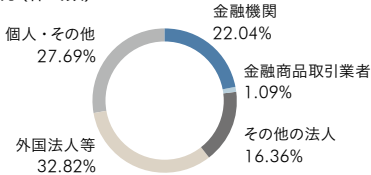
株式会社データ 2017年9月30日現在

株主数	8,737名
発行可能株式の総数	190,800,000株
発行済株式の総数 *	30,213,676株
* 発行済株式の総数のうち、全体の6.11%に当たる1,846,972株を自己株式として保有しています。	

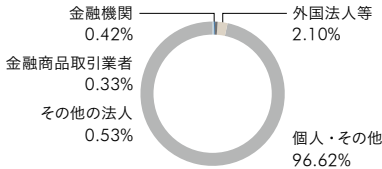
大株主

株主名	所有 株式数 (株)	所有株式数 の割合 (%)
重松理	2,498,400	8.26
株式会社エー・ディー・エス	2,000,000	6.61
株式会社麟蔵	1,511,400	5.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,451,700	4.80
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,349,200	4.46
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505225 常任代理人 (株) みずほ銀行決済営業部	855,698	2.83
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 常任代理人 (株) みずほ銀行決済営業部	824,660	2.72
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS—UNITED KINGDOM 常任代理人 香港上海銀行東京支店	793,500	2.62
栗野宏文	770,000	2.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	495,900	1.64

所有者別分布状況 (株式数)



所有者別分布状況 (株主数)



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公告方法	電子公告 やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
単元株式数	100株

株式事務のお手続きに関するご案内

株式事務のお手続き（住所、氏名等の変更、単元未満株式の買取請求）については、株主様が口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。未払い配当金の受取りのお手続き、株主優待券や配当金計算書の各種株式事務書類の発送状況等に関するお問い合わせは、三菱UFJ信託銀行本支店にて承ります。

将来予測に関する記述についての注意事項

当報告書の業績予想に関する記述および客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいます。

従いまして、これらの記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願い申し上げます。

実際の業績は、当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどにかかわるさまざまな要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があることをご承知おきください。

会社情報 2017年9月30日現在

会社概要

商号	株式会社ユニテッドアローズ UNITED ARROWS LTD.
本社所在地	東京都渋谷区神宮前三丁目28番1号
設立	1989年10月2日
資本金	30億30百万円
従業員数	4,586名（連結）
事業内容	紳士服・婦人服および雑貨等の企画・販売
主要取引銀行	1. 三菱東京UFJ銀行 2. 三井住友銀行 3. みずほ銀行

取締役

代表取締役 社長執行役員	竹田 光広
取締役 専務執行役員	藤澤 光徳
取締役 専務執行役員	小泉 正己
取締役 常務執行役員	東 浩之
社外取締役（常勤監査等委員）	酒井 由香里
社外取締役（監査等委員）	石綿 学
社外取締役（監査等委員）	西川 英彦

連結子会社

株式会社フィーゴ
株式会社コーエン
台湾聯合艾諾股份有限公司 (UNITED ARROWS TAIWAN LTD.)
株式会社Designs
CHROME HEARTS JP合同会社

IR情報に関するお問い合わせ先

株式会社ユニテッドアローズ IR室

住所 〒107-0052 東京都港区赤坂8-1-19日本生命赤坂ビル
お問い合わせフォーム
www.united-arrows.co.jp/ir/contact/

お知らせ

株主の皆様へアンケートご協力のお願い

株主の皆様からのご意見を今後のIR活動の参考にさせていただくため、アンケートを実施いたします。下記概要をご確認の上、アンケートにご協力いただきますよう、お願いいたします。

ご回答いただいた方の中から抽選で30名様に、当社が展開する店舗*および通販サイト「UA オンラインストア」にてご利用いただける、株式会社ユニテッドアローズ ギフトカード3,000円分を贈呈いたします。

* 一部店舗を除きます。

株式会社ユニテッドアローズ ギフトカードのご案内
www.united-arrows.co.jp/giftcard/



アンケート実施期間 2018年1月31日まで

回答方法

パソコンからアクセスされる場合

<https://questant.jp/q/ua2017>

スマートフォン・タブレットからアクセスされる場合

QRコード読み取り機能のついたスマートフォン・タブレットをご使用の方は、こちらのQRコードからもアクセスできます。



紙面でのご回答を希望される場合

下記までお問い合わせください。アンケート用紙を郵送いたします。メール本文に「氏名」「送付先の住所」「アンケート用紙送付希望の旨」をご記載ください。

株式会社ユニテッドアローズ IR室

メール ua7606irkojin@united-arrows.co.jp

- － 従来型携帯電話（フィーチャーフォン）からはご回答いただけません。
- － 賞品発送の時期は2018年2月中旬とし、抽選の結果は当選者の方への発送をもって代えさせていただきます。
- － アンケートにご回答いただいた方の個人情報とご回答の内容に関しては、今後のIR活動に活かす目的以外には使用いたしません。

「JPX日経インデックス400」、「JPX日経中小型株指数」に選出

当社は（株）日本取引所グループ・（株）東京証券取引所（東証）および（株）日本経済新聞社が共同で算出を行っている「JPX日経インデックス400」、「JPX日経中小型株指数」の構成銘柄に選定されています。両指数は各種基準によるスクリーニング、定量指標によるスコアリング、その他定性的な要素による加点などを含めた審査を通じ、東証の市場第一部、市場第二部、マザーズ、JASDAQ を主市場とする普通株式から、それぞれ400社、200社を選定するものです。両指数の説明、選出基準等につきましては、日本取引所グループのサイトをご覧ください。

www.jpjx.co.jp/markets/indices/jpx-nikkei400/

